

会議録

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 会議の名称 | 令和7年度熊取町青少年問題協議会 |
| 2 | 開催日時 | 令和8年3月3日（火）午後6時～7時30分 |
| 3 | 開催場所 | 熊取町交流センター（すまいるズ 煉瓦館）コットンホール |
| 4 | 議 題 | 1. 副会長の選出について
2. 青少年の現状について
3. 子どもを守る取組みについて
4. 各委員の活動内容の報告及び意見交換について
5. その他 |
| 5 | 公開・非公開の別 | 全部公開 |
| 6 | 傍聴者数 | 0人 |
| 7 | 審議等の概要 | |

○議題1 副会長の選出について

- ・互選により副会長が選出された。

○議題2 青少年の現状について

(1) 泉佐野警察署生活安全課より青少年をめぐる犯罪等の状況について報告

刑法犯少年は前年度より増加し、4年連続の増加。大麻事犯は前年度微増だが、動機や入手経路に先輩や友人があげられ、闇バイトや匿名・流動型犯罪グループに関与し犯罪に加担してしまう事例でも先輩や知人の勧誘がきっかけなど、身近に潜んでいる状態。非行防止の取り組みとして、学校で非行防止教室や中高生対象に薬物を誘われた時の断り方などの薬物乱用防止教室にも取り組んでいる。

(2) 学校教育課より、町立小・中学校内での生徒・児童の現状と課題等について報告

長期欠席・不登校は前年度より増加。対策として、スクールソーシャルワーカーを全小中学校に配置。暴力行為についても増加傾向。行為をした児童の思いも聞き取り丁寧に指導するなど早期発見、対応を心掛けている。いじめの認知件数は増加しているが、見逃しゼロと重大事案化防止を目的に、些細なことでも積極的に認知している。学期毎のアンケートも実施し、潜在していないかも調査。

また、昨年度開所した教育支援センターの日数を今年度から拡充。様々な体験ができるよう創意工夫をしながら運営している。

(3) 子育て支援課より、子ども相談ネットワーク会議の活動状況について報告

町の取り組みとして、中学校区毎に社会福祉士の資格を持つ児童相談員を配置。学校や保育所などと連携して支援し、相談しやすい環境づくりに努めている。活動実績については資料記載のとおり。個別ケースについて協議する会議や虐待防止推進キャンペーンなどの啓発活動も実施。

○議題3 子どもを守る取り組みについて

(1) 熊取町安全パトロール隊より報告

平成15年12月に発足し、隊員4名とボランティア6名で構成。登下校時の安全確保、街頭犯罪予防、少年のたまり場における警戒・指導等に重点を置き活動。午後の活動が中心だが、子ども安全デーや小中学校の始業式など学校行事に合わせ、早朝警戒も実施。今後も、見せる警戒を行い、積極的に声掛けするなどパトロールを拡充していく。

(2) 生涯学習推進課より報告

子ども見まもり隊は、令和8年2月末現在234名が登録。令和7年11月に研修会実施。地域の方などのご協力をいただき、子どもの安全な居場所づくりである、くまとり元気広場、子ども安全デー、子ども110番の家等の活動も実施している。

○議題4 各委員の活動内容の報告及び意見交換について

民生委員児童委員協議会代表、社会福祉協議会会長より、配布資料に沿った活動報告。少年補導員代表より、警察との合同補導では夏の時期にコンビニ等でたむろしている事例が報告された。大阪体育大学浪商中学校・高等学校教頭より、町立小中学校と連携しながら自転車通学のマナー強化に取り組んでいる旨の報告。他、小中学校校長代表と自治会連合会会長からも教育や普段の取り組みについて報告があった。

○議題5 その他

特になし

以上

8	会議の情報	名称	青少年問題協議会
		根拠法令等	地方青少年問題協議会法
		設置期間	昭和49年6月21日～
		所轄事項	青少年の指導、育成、保護及び矯正に携わる機関及び団体等の有機的統一を図り、連携してこれらが総合的対策を樹立するとともに、青少年の健全育成を図る。
		委員数	19人
9	担当課	生涯学習推進課	